

リカレント教育課程 2019年度 前期 時間割表

2019/3/1現在

	1時限目		2時限目		3時限目		4時限目	5時限目
	9:00～10:40		10:50～12:30		13:20～15:00		15:10～16:50	17:00～18:40
月	企業会計入門		リカレントキャリアガイダンス・講演会 ★1		I 消費者問題と 関連法規 消費生活アドバイザー(消費生活相談員) 資格準備講座 ※1	II 暮らしと経済	内部監査の実務講座 (公認内部監査人準備講座)	
火	ITリテラシー1B ※3 (Standard)		記録管理概論 記録情報管理士 準備講座(3級対策)	ライフステージ と法※2	時事英語1 ※4 (Current English 1)		時事英語2 ※4 (Current English 2)	NPOとNGO ※2
水	労働法と人事労務管理 (社会保険労務士準備講座)		健康保険法と国民年金法 (社会保険労務士準備講座)		Challenging Course for the TOEIC 720 ※5		社会人のための自己表現1 (プレゼンテーション) ※6	
木			総合英語 ※5		ITリテラシー1A ※3 (Advance)		ITリテラシー3 (WEBデザイン)	
金	貿易実務 (貿易実務検定C級準備講座)		前半	キャリアマネジメント1A-1 ※7	前半	キャリアマネジメント1A-2 ※7	現代ビジネスと起業 ※2	
			後半	キャリアマネジメント1B-1 ※8	後半	キャリアマネジメント1B-2 ※8		
土	日本語コミュニケーション論A ※9		マーケティング マネジメント					

◆リカレント科目の授業回数は12回です。

- 必修科目・・・4科目(日本語コミュニケーション論を後期に履修)または5科目(日本語コミュニケーション論を前期に履修)
- 選択科目・・・必修・選択科目あわせて7科目以上履修(前期は必修・選択あわせて7科目まで授業料に含む)

- ※1 前期「消費者問題と関連法規」「暮らしと経済」各科目(授業回数:全6回)各1単位
後期科目の「消費者視点で学ぶ行政・商品知識」「企業と経済と市民生活」計4科目履修すると
消費生活アドバイザー(消費生活相談員)資格の準備講座
- ※2 学部科目等履修として別途手続きが必要です(授業回数:全14回)。
- ※3 「ITリテラシー1A」「ITリテラシー1B」いずれか1科目必修
- ※4 「時事英語1」「時事英語2」については、いずれか1科目のみ選択可
- ※5 「総合英語」「TOEIC 720」いずれか1科目必修
- ※6 授業回数:全6回。1単位 開講日:シラバスを確認すること
- ※7 「キャリアマネジメント1A-1」「キャリアマネジメント1A-2」いずれか1科目必修(授業回数:全6回)1単位。
- ※8 「キャリアマネジメント1B-1」「キャリアマネジメント1B-2」いずれか1科目必修(授業回数:全6回)1単位。
- ※9 前期科目「日本語コミュニケーション論A」後期科目「日本語コミュニケーション論B」いずれか1科目必修
- ★1 リカレントキャリアガイダンス・講演会を開講。開催日等は後日お知らせ。原則参加。